

高齢者等実態調査の概要について

1 目的

文京区の65歳以上の高齢者及びその家族の生活実態や意識、介護保険サービスの利用状況等に加え、様々な分野の地域活動の主体として期待される50歳以上の現役世代の意識や意向及び介護サービスを提供する事業者の実情等を把握することによって、高齢者・介護保険事業計画（令和9年度～令和11年度）の策定に必要な基礎資料を得ることを目的として実施する。

2 調査の種類、対象者及び調査項目等

(1) 区民向け調査

調査名	対象者	調査項目（予定）	調査実施数	対象者数
① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（要介護1～5以外の高齢者）	第1号被保険者 ※1 要介護等の認定を受けていない被保険者 ----- 要支援認定者 ※2 在宅の要支援認定者	日常生活圏域ごとに被保険者の身体及び生活状況、地域活動、生きがい等	約3,000人 無作為抽出	約35,000人 ----- 約2,200人
② 50歳以上の現役世代調査	50歳以上の現役世代 ※3 要介護等の認定を受けていない50～64歳の第2号被保険者	日常生活圏域ごとに被保険者の地域活動、生きがい等	約3,000人 無作為抽出	約46,000人
③ 在宅介護実態調査	要介護認定者 ※4 在宅の要介護認定者及びその家族	被保険者本人の心身の状態、サービスの利用実態及びニーズ、介護者の就労状況等	約3,000人 無作為抽出	約6,000人

(2) 事業者向け調査

調査名	対象者	調査項目（予定）	調査実施数	対象者数
④ 介護サービス事業者調査	介護サービス事業者 区内で介護サービス事業所を運営する事業者	事業者概要、今後の事業展開、人材確保策、研修、危機管理、サービスの質の向上への取組等	約200事業者 者全数	約200事業者
⑤ 介護事業従事者調査	介護事業従事者 区内の介護サービス事業所に勤務する介護事業従事者等	本人の労働状況や仕事に対する思い等	約1,000人 事業者による抽出	不明

※1 「第1号被保険者」…要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の被保険者

※2 「要支援認定者」…在宅で要支援認定を受けている65歳以上の被保険者

※3 「50歳以上の現役世代」…要介護・要支援認定を受けていない50～64歳の被保険者

※4 「要介護認定者」…在宅で要介護認定を受けている被保険者及びその家族

3 調査方法

アンケート（郵送配布・郵送又はインターネットによる回収）方式

4 調査項目

素案を作成の上、地域包括ケア推進委員会（高齢者・介護保険部会）で協議し、地域福祉推進協議会にて決定する。

5 業務委託

事業者へ委託して実施 ・ 調査票等の作成 ・ 発送 ・ 回収 ・ 集計 ・ 分析
・ コールセンター運営 ・ 報告書（概要版）作成
・ 会議等の運営支援等

6 調査時期

令和7年10月実施予定

7 今後のスケジュール（案）

令和7年	5月7日	第1回地域包括ケア推進委員会（調査概要の検討）
	5月14日	第1回地域福祉推進本部
	5月23日	第1回地域福祉推進協議会
	6月	6月議会（調査概要の報告）
	8月	第2回地域包括ケア推進委員会（調査項目の検討） 第2回地域福祉推進本部 第2回地域福祉推進協議会
	9月	9月議会（調査項目の報告） 第3回地域包括ケア推進委員会（調査項目の報告） 区報9/25号（調査実施の周知）
	10月	調査票発送・回収
	11月	集計・分析
令和8年	1月	第4回地域包括ケア推進委員会（調査結果概要の報告） 第4回地域福祉推進本部
	2月	第4回地域福祉推進協議会 2月議会（調査結果の報告）
	3月	調査報告書納品 第5回地域包括ケア推進委員会（調査結果の報告）